

# 研究開発実績\_1

開発技術名	鋳造歩留り10%以上向上させる新押湯方式による鋳造方法の開発
委託者	中部経済産業局
委託先	一般社団法人日本鋳造協会
共同開発者	城田鋳工株式会社、株式会社マツバラ、株式会社瓢屋
開発概要	従来技術の押湯方式から、押湯効果の高い揚り押湯方式に変更することで、大幅な歩留り改善を目指す。しかし、揚り押湯方式で使用するスリーブはコストや品質、環境面から、その使用は限定されている。そこで、揚り押湯方式に適した安価、無害なスリーブを用い、全く新規な発想による新型押湯方式の技術開発の研究である。
期間	平成24年度～平成25年度～現在
表彰	鋳造歩留りを向上させる空気断熱押湯スリーブの開発 平成27年 一般社団法人素材センター会長賞
特許	押湯空間形成部材の製造方法 平成31年
資料リンク	平成25年度戦略的基盤技術高度化支援事業 研究開発成果等報告書概要版 中小企業庁ウェブサイトリンク <a href="https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/portal/seika/2012/24142110052.pdf">https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/portal/seika/2012/24142110052.pdf</a>